

給与所得者異動届出書記入例

異動届出書を提出する日を記入。

個人事業主の場合は個人番号を右詰めで記入(番号確認・身元確認書類については11ページに記載。)

異動があった給与所得者の氏名(フリガナ)、個人番号、生年月日、退職後の住所を記入。

特別徴収税額通知書に記載された特別徴収税額を記入。

特別徴収した額の合計額を記入。

転勤などにより新しい勤務先で特別徴収を継続する場合はその名称、所在地、電話番号等を記入。転勤先から月割額の連絡を受けているときは月割額と徴収開始月を必ず記入。転勤の場合、個人番号は新勤務先が記入。

令和7年度 給与支払報告・特別徴収にかかる給与所得者異動届出書
◎異動があった場合、すみやかに提出してください。

令和7年10月25日	所在地 〒197-0022 福生市本町5番地	特別徴収義務者指定番号 60000	宛名番号 1
フリガナ 福生市 長宛て	フリガナ フッサショウカイブシキガイシャ	連 絡 先 部署 人事課 給与係	氏名 東 町子
福生市 長宛て	代表者の職氏名 代表取締役 熊川 一郎	氏名 東 町子	電話 042-551-1511
	法人番号又は個人番号		

フリガナ ヤマカワ イチロウ	特別徴収実施困難理由(無記入・内容によっては連絡します。)
氏名 山 川 一 郎	
個人番号	
生年月日 大・昭・平 40年 6月 17日	
異動後の住所 〒197-0023 福生市志茂621	

※①～⑦を漏れのないように記入してください。(⑦が一括徴収の場合は⑧も記入してください。)

①特別徴収税額 96,000円	②徴収済み 6月分 9月分まで ※納期は翌月10日	③徴収済額 32,000円	④未徴収税額 (①から③を引く) 64,000円	⑤異動年月日 7年 10月15日	⑥異動事由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 死 5. 会社解散 6. その他	⑦未徴収分の徴収方法 1. 転勤先で特別徴収 ②一括徴収 3. 普通徴収	⑧一括徴収した税額は 11月分(12月10日)で納入します。
--------------------	------------------------------------	------------------	--------------------------------	---------------------	---	---	-----------------------------------

※1月1日から4月30日までの間に退職された方の住民税は、一括徴収が義務づけられていますので、本人の希望の有無に関わらず必ず一括徴収をしてください。
※年の途中で、退職・転職された方の給与支払報告書につきましても、必ず提出してください。

転勤等による特別徴収届出書		転勤等の場合は、前勤務先で上段の事項を記入し新勤務先に回付願います。新勤務地では、下段の「転勤等による特別徴収届出書」の事項を記入し、1月1日現在の住所地(課税地)の市区町村に送付してください。	
月割額 円を	フリガナ	特別徴収義務者指定番号 新	納入書の要・不要 要・不要
月分 徴収し納入する。	代表者の職氏名	連 絡 先 部署	氏名
		電話	

【提供先】〒197-8501 東京都福生市本町5番地 福生市 市民部 課税課 市民税係

※休職・退職以外の事由で普通徴収を御希望の際は、⑥でその他を選択し、「特別徴収実施困難理由」の欄に詳細を記入してください。

必ず指定番号を記入。

退職日や転勤日など異動のあった年月日

特別徴収ができなくなった事由の番号を○で囲む。

退職時の給与又は退職金から一括徴収する場合に記入。

異動届提出先市町村ですでに指定番号をもっている場合はその番号を記入。初めての場合は「新」を○で囲む。

新規のときは、納入書の要・不要どちらかを○で囲む。